

2026年10月27日

各 位

会 社 名 北 興 化 学 工 業 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 佐野 健一
(コード番号 4992 東証スタンダード)
問合せ先 常務執行役員企画部長 榎本 浩巳
(電話番号 03-3279-5151)

長期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、2026年10月27日開催の取締役会において、2027年度から2035年度までの9年間を対象とする長期経営計画（第1次3ヵ年経営計画（2027～2029年度）の骨子を含みます。）を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、長期業績目標および第1次3ヵ年経営計画における経営目標、事業戦略、キャッシュ・アロケーション等につきましては、2027年1月13日に公表する予定です。

記

1. 長期経営計画策定の背景

- (1) 現長期経営計画（2021～2029年度）の中で、当社は着実な成長を続けており、より長期的な視点で将来像を描くことができる基盤が構築されてきたと認識しております。
- (2) 今回、長期ビジョンを「未来ビジョン 2050～売上高1,000億円企業へ～」とし、そのビジョンを実現するために次の9ヵ年で取り組む成長戦略・成長投資等を具体化・明確化する新たな長期経営計画を策定いたしました。

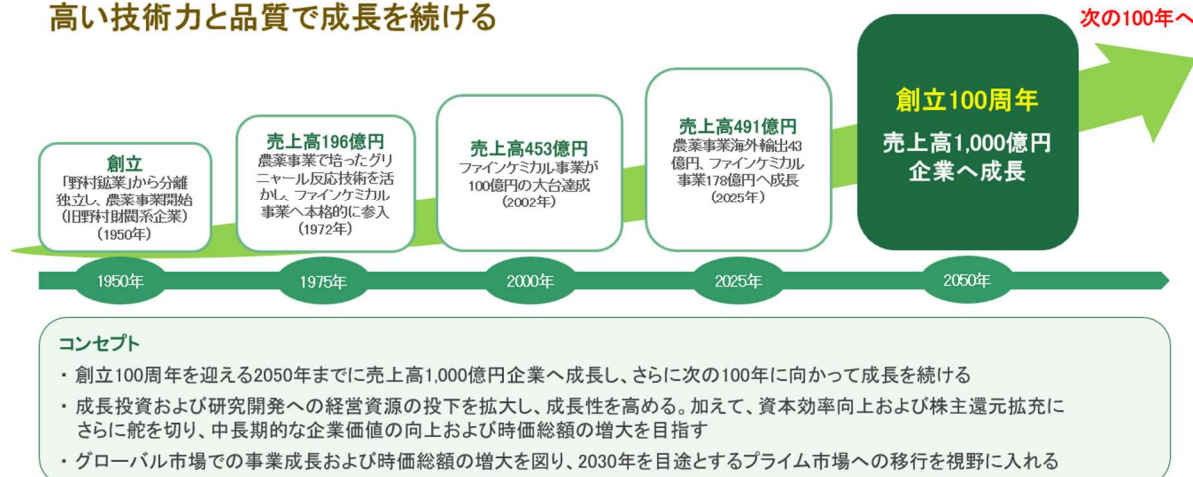
2. 長期経営計画の概要

(1) 長期ビジョン

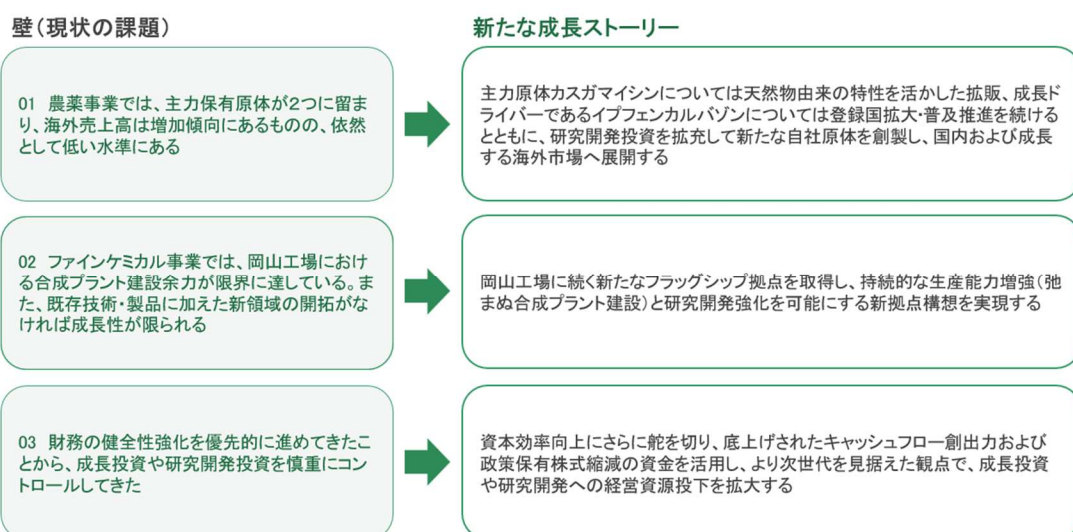
高い技術力と品質を強みに、創立100周年を迎える2050年までに売上高1,000億円企業へ成長し、さらに次の100年に向かって成長を続けます。

未来ビジョン2050 ～売上高1,000億円企業へ～

高い技術力と品質で成長を続ける



(2) 三つの壁と新たな成長ストーリー



(3) 成長投資戦略

各3ヵ年経営計画における成長投資に加え、政策保有株式売却資金および営業キャッシュ・フローを活用し、2035年度までに300億円規模の次世代投資を行う方針です。



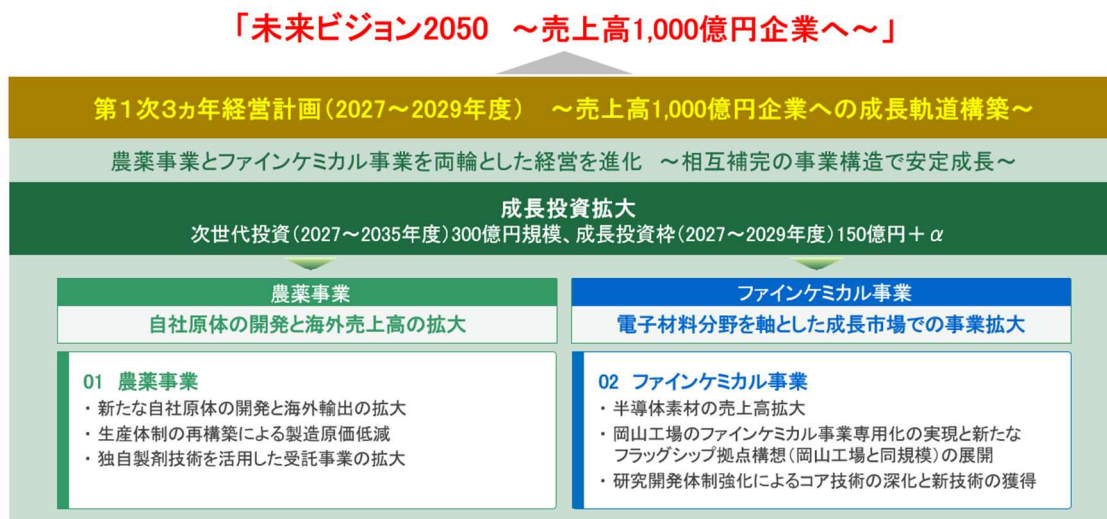
(4) ゴールのあるべき姿(2035年)

01 全社 - 当社の強みである高い技術力と品質を磨き続け、農業および産業界でのプレゼンスが一層高まり、国内およびグローバルな市場での成長が実現している - すべての従業員が当社の技術力・品質・サービスへの誇りと挑戦の意識を持ち、安全で働きやすい職場、多様性を高めた職場が実現している - 徹底した業務効率化と設備の自動化・システム化により、生産性が大きく向上し、少数精鋭の中で事業規模の拡大が続いている
02 農業事業 - 事業構造改革を完遂し、生産体制の効率化による製造原価低減が実現している - 当社独自の新製剤による受託事業の拡大と、イブフェンカルバゾンの拡販による海外輸出の拡大が実現している - 新たな自社原体の開発・登録、原体取得および当社独自新製剤の製品化が実現している
03 ファインケミカル事業 - 岡山工場のファインケミカル事業専用化完了に続き、新たなフラッグシップ拠点となる用地を取得し、弛まぬ合成プラント建設により、生産能力増強が実現している - 半導体素材のラインナップ拡充、自社製品創製、周辺領域への事業拡大により、電子材料分野が高成長事業へ発展している - 研究開発体制の強化により、コア技術であるグリニャール反応の深化と新技術の獲得が実現している

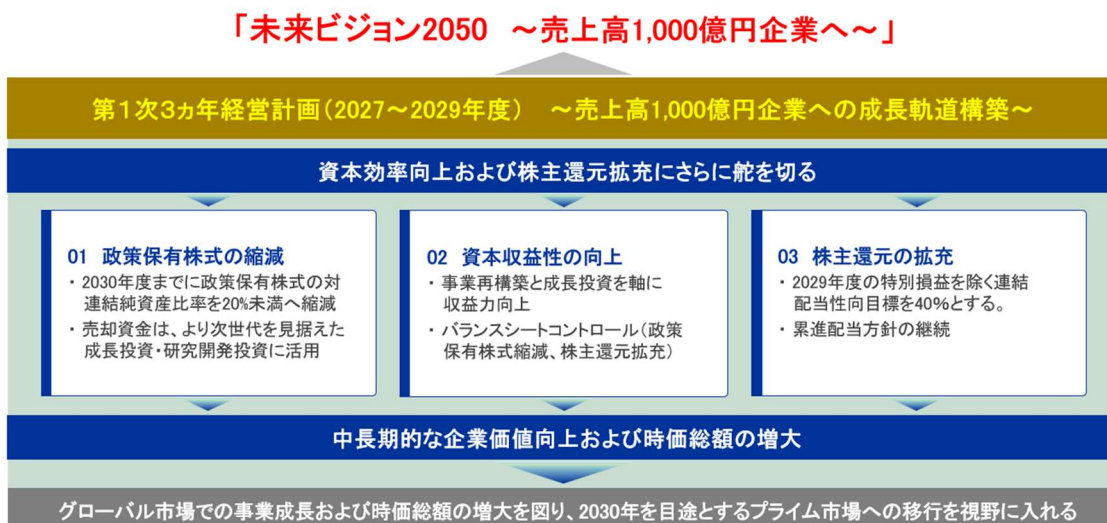
04 サステナビリティ			
企業理念	「社会貢献」「環境」「技術」を経営のキーワードとし、すべての人々の幸せのため、食糧の安定供給に寄与する安全で安心な農業製品および産業活動を幅広く支えるファインケミカル製品を社会へ提供していきます。		
社会への価値提供	持続可能な農業の支援 【農業事業】	産業の技術革新への貢献 【ファインケミカル事業】	産業の発展と豊かな社会づくり 【繊維資材事業】
	- 省力化志向「楽粒®」の普及 - 環境負荷低減製品の開発 - 天然物由来製品、新製剤技術	- 成長分野への製品拡充・新技術開発 - 半導体関連素材の開発・提供 - エネルギー関連素材の開発・提供	- リサイクル繊維の使用率向上 - 環境配慮型再生繊維素材の拡充
社会貢献	気候変動(TCFD)への対応 ～リスク・機会の影響評価、対策の高度化～ カーボンニュートラル・省エネ推進 【GHG排出量削減目標】 2030年22%削減(2013年度比)、2050年カーボンニュートラル 新技術導入(エネルギー効率化)、再生油活用、設備の省エネ化、燃料転換・太陽光発電等		
	CSR調達の推進		
人的資本	人材育成方針 ・自律型・専門人材の育成・キャリア支援 ・研修体制の拡充 ・福利厚生等エンゲージメントの強化		社内環境整備方針 ・人的資本経営の推進 ・コンプライアンスの徹底 ・健康経営の推進 ・労働安全の確保
	「持続可能な社会の実現」と「持続的な企業価値向上」の好循環実現に向け、サステナビリティを向上する		

(5) 第1次3ヵ年経営計画(2027～2029年度)の骨子

【骨子①】



【骨子②】



本計画の詳細につきましては、当社ウェブサイトに掲載しております「長期経営計画」をご参照ください。

【掲載先】

北興化学工業ウェブサイト

<https://www.hokkochem.co.jp/>

以 上